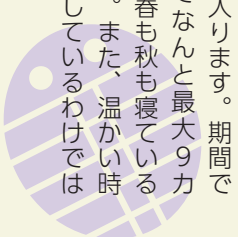


カブトガニになりたい？

毎日寒い日が続きます。暑い時期には「脱ぐのに限界がある夏の方が好き」と思っているものの、寒い日が続くと気が滅入ります。特に温かい布団から抜け出さなくてはならない朝の時間が辛い。いっそのこと冬眠してしまいたい。

冬眠する生物といえばクマやヘビなど陸上生物のイメージが強いかもしれませんが、水中に住む生物たちにも冬眠をするものがあります。例えば、カブトガニも冬眠する生物のひとつ。

カブトガニは、水温が18℃以下になると沖合いの少し深いところに潜って冬眠に入ります。期間で考えると年間ではなく最大9カ月！冬ごころが春も秋も寝ていることになりま。また、温かい時期もずっと活動しているわけでは



冬眠が長すぎて「起きたら全然景色が変わっていてびっくり!」とかないのでしょうか…

なく、昼間は砂に潜ってじっとしています。

本来、冬眠は餌の少ない時期にエネルギーの消費を減らすことで生き延びる可能性を上げるためのもの。そのため活動期間中に冬眠に耐えるための食事や脱皮を済ませなくてはなりません。3カ月で食事や脱皮をまとめて行うとなるとなかなか忙しそう。

忙しいうえに冬眠にもリスクがあるようで、失敗すると永眠…なんてこともあるようです。カブトガニも楽ではなさそうなので、季節ごとの美味しい食べ物も楽しみつつ、私は寒さ対策を万全にして乗り切ろうと思います。

ID 0203429

3月 イベントカレンダー

- ショー
- ワークショップ
- おはなし
- かんさつ

- 2日 アンモナイトをさがそう! ~発展編~
- 8日 平出さん・中村さんのマジックショー
- 9日 小学校低学年向けかがく工作室 動くアノマロカリスをつくろう
- 15日 展示解説 「生きた化石展」
- 15日 観て触れて、科学と親しもう!
- 16日 朗読で楽しむ科学の集い 『レイチェル・カーソンの『センス・オブ・ワンダー』2』
- 16日 小学校中学年向けかがく教室 万華鏡を作ろう
- 20日 くねくねブローチをつくろう
- 22日 おはなしライブ
- 22日 オリジナルランチバッグづくり
- 23日 展示解説 「触れる地球」 宇宙に浮かぶ青い宝石
- 23日 小学校高学年向け理科実験室 重力に逆らう坂道
- 29日 光の不思議を科学しよう
- 30日 アンモナイトをさがそう! ~入門編~ 春の拡大スペシャル

各イベントの時間・定員・申込方法などは科学館ホームページで確認してください。

ID 0215780

祝10周年! 看板コンクール | たくさんの応募 ありがとうございます!

第10回 入賞作品展 + 歴代特選作品展 同時開催!

~10周年ありがとう~

正面玄関前の看板に掲示する作品が決定しました! 10周年記念として歴代特選の作品展も同時に開催します。それぞれの思いが込められた力作を、ぜひご覧ください。

とき 3月20日(祝) ~ 5月6日(休) ところ 1階 実験工作室前廊下・陸のひろば(観覧無料)

第9回の特選看板